

9 講義要綱

放送英語(リーディング)16(1単位) 担当者:医学部教授 小町谷 尚子

■授業内容

短編の名手とされるキャサリン・マンスフィールドの短編小説を読みます。巧みな言葉遣いを味わいながら、英語を学ぶ楽しさを知り、作品を通して人間について深く考える機会になることをねらいとします。作品を原文で読む喜びを分かち合しましょう。

■テキスト

キャサリン・マンスフィールド『園遊会』〈改装新版〉*The Garden-Party & Other Stories*
南雲堂、本体1,800円+税

■参考書

以下の参考書をレポート執筆時の参考にしてください。

慶應義塾大学教養研究センター監修『学生による学生のためのダメレポート脱出法』慶應義塾大学出版会

■学生への学習上の心構え・履修上の要望

文学作品を読み解きながら、同時に英語力を養うことが目標です。原文を読む際に日本語訳を参照することは構いませんが、それでは十分な鑑賞ができませんし、英語の勉強になりません。基本的な文法事項や言葉の意味の奥深さを確認しながら、作品の展開を理解するよう努めましょう。放送を聞く前に予習をして、わからない箇所をチェックしておきましょう。そうすると、放送を聞いたときに理解が深まります。また、作品のタイトルからストーリーを推測してみると、読んだ時に得られる感動が大きくなります。

2016年度のリーディングで取り上げる作品は、*The Garden Party*、*The Fly*、*An Ideal Family*です。10ヶ月の授業後にはテキストに収められている他の三作品も“原文で”読んでみようという気持ちになると思います。

評価は、2回の定期試験を受験し、レポートを提出した方を対象とします。どれかひとつでも欠けている場合は評価の対象とはなりませんので、注意してください。

■授業スケジュール(授業の進行によって変更する可能性があります。)

第1回～第22回 *The Garden Party*

第23回～第30回 *The Fly*

第31回～第41回 *An Ideal Family*

途中の一回の放送を10月の試験の講評と解説にあてます。

第42回 10月のレポートの講評と解説

■成績評価方法

上に書いたとおり、レポート提出1回、前半(10月科目試験)・後半(翌年4月科目試験)の2回の科目試験の総合評価です。必ずレポートを提出し、2回の試験を受けてください。この3つがそろえることが評価の条件です。レポートの提出は必ず所定の手続に従ってください。

■講義内容

- 第1回 はじめに
- 第2回 英語ライティングの基本
- 第3回 英語ライティングのための辞書の話
- 第4回 パラグラフライティングの基本
- 第5回 トピック文の書き方(1)
- 第6回 トピック文の書き方(2)
- 第7回 サポート文の基本
- 第8回 時系列的なサポート文(1)
- 第9回 時系列的なサポート文(2)
- 第10回 時系列的なサポート文(3)
- 第11回 手順や手続きを説明するサポート文(1)
- 第12回 手順や手続きを説明するサポート文(2)
- 第13回 手順や手続きを説明するサポート文(3)
- 第14回 例示・列挙のサポート文(1)
- 第15回 例示・列挙のサポート文(2)
- 第16回 例示・列挙のサポート文(3)
- 第17回 原因と結果のサポート文(1)
- 第18回 原因と結果のサポート文(2)
- 第19回 原因と結果のサポート文(3)
- 第20回 比較・対照のサポート文(1)
- 第21回 比較・対照のサポート文(2)
- 第22回 比較・対照のサポート文(3)
- 第23回 分類のサポート文(1)
- 第24回 分類のサポート文(2)
- 第25回 分類のサポート文(3)
- 第26回 前置詞(1)
- 第27回 前置詞(2)
- 第28回 形容詞(1)
- 第29回 形容詞(2)
- 第30回 比較(1)
- 第31回 比較(2)
- 第32回 分詞・分詞構文(1)
- 第33回 分詞・分詞構文(2)
- 第34回 分詞・分詞構文(3)
- 第35回 関係代名詞・関係副詞(1)
- 第36回 関係代名詞・関係副詞(2)

- 第37回 関係代名詞・関係副詞(3)
- 第38回 レポート講評
- 第39回 結論文の書き方
- 第40回 ふたたびパラグラフライティング(1)
- 第41回 ふたたびパラグラフライティング(2)
- 第42回 まとめ

■テキスト

井上逸兵・飯島あす香『Writing Seeker—文法からパラグラフライティングへ』金星堂、
本体1,800円+税

■参考書

特になし

■学生への学習上の心構え・履修上の要望

英語のパラグラフライティングは英語の広義のプレゼンの基本でもあります。そのエッセンスを理解し、実際に使えるようにしましょう。英作文としては、練習する英語そのものはそんなに難しくないとと思いますが、書くにしても話すにしても定着して使いこなせるようになりましょう。

■成績評価方法

レポート1回、科目試験2回の総合評価

放送ドイツ語(初級前期)16(1単位) 担当者:文学部教授 齋藤 太郎

■講義内容

はじめてドイツ語を学ぶ方を対象に、ドイツ語文法の基礎を解説します。ドイツ語のアルファベットの読み方と発音からはじめ、ドイツ語文法の基本的な仕組みを理解できるように説明をおこないます。「放送ドイツ語(初級前期)16」ではテキストの前半を扱います。

回数	内容	回数	内容	回数	内容
第1回	Das Alphabet	第15回	Lektion 3 (3)	第29回	Lektion 7 (2)
第2回	綴りと発音(1)	第16回	Lektion 3 (4)	第30回	Lektion 7 (3)
第3回	綴りと発音(2)	第17回	Lektion 4 (1)	第31回	Lektion 7 (4)
第4回	綴りと発音(3)	第18回	Lektion 4 (2)	第32回	Lektion 8 (1)
第5回	Lektion 1 (1)	第19回	Lektion 4 (3)	第33回	Lektion 8 (2)
第6回	Lektion 1 (2)	第20回	Lektion 4 (4)	第34回	Lektion 8 (3)
第7回	Lektion 1 (3)	第21回	Lektion 5 (1)	第35回	Lektion 8 (4)
第8回	Lektion 1 (4)	第22回	Lektion 5 (2)	第36回	Lektion 9 (1)
第9回	Lektion 2 (1)	第23回	Lektion 5 (3)	第37回	Lektion 9 (2)
第10回	Lektion 2 (2)	第24回	Lektion 5 (4)	第38回	Lektion 9 (3)
第11回	Lektion 2 (3)	第25回	Lektion 6 (1)	第39回	Lektion 9 (4)
第12回	Lektion 2 (4)	第26回	Lektion 6 (2)	第40回	復習(1)
第13回	Lektion 3 (1)	第27回	Lektion 6 (3)	第41回	復習(2)
第14回	Lektion 3 (2)	第28回	Lektion 7 (1)	第42回	復習(3)

■テキスト

中島悠爾、平尾浩三、朝倉巧『練習中心 初級ドイツ文法〈コンパクト版〉』白水社、本体2,300円+税

■参考文献

森泉『しっかり身につくドイツ語トレーニングブック』ベレ出版、本体2,600円+税(さらに多くの練習問題をこなすことによって、頭で理解した知識を本当に「身につけたい」方にお勧め)

■学生への学習上の心構え・履修上の要望

テキストのドイツ語タイトルは „Übung macht den Meister“ (練習が名人を作る)ですが、まったくその通りで、外国語を習得するためには文法説明を頭で理解するだけでは不十分です。理解した知識を何度も声に出し・紙に書くといった反復練習によって「身体に刻みつける」(身につける)ことを心がけてください。

■成績評価方法

レポート提出1回、前半試験(10月科目試験)、後半試験(翌年4月科目試験)による総合評価とします。

放送ドイツ語(初級後期)16(1単位) 担当者:文学部教授 斎藤 太郎

■講義内容

「放送ドイツ語(初級前期)」を修了した方を対象に、ドイツ語文法の基礎を解説します。「放送ドイツ語(初級後期)16」ではテキストの後半を扱います。

回数	内容	回数	内容	回数	内容
第1回	Lektion 10 (1)	第15回	Lektion 13 (3)	第29回	Lektion 16 (5)
第2回	Lektion 10 (2)	第16回	Lektion 13 (4)	第30回	Lektion 17 (1)
第3回	Lektion 10 (3)	第17回	Lektion 14 (1)	第31回	Lektion 17 (2)
第4回	Lektion 10 (4)	第18回	Lektion 14 (2)	第32回	Lektion 17 (3)
第5回	Lektion 11 (1)	第19回	Lektion 14 (3)	第33回	Lektion 17 (4)
第6回	Lektion 11 (2)	第20回	Lektion 14 (4)	第34回	Lektion 17 (5)
第7回	Lektion 11 (3)	第21回	Lektion 15 (1)	第35回	Lektion 18 (1)
第8回	Lektion 11 (4)	第22回	Lektion 15 (2)	第36回	Lektion 18 (2)
第9回	Lektion 12 (1)	第23回	Lektion 15 (3)	第37回	Lektion 18 (3)
第10回	Lektion 12 (2)	第24回	Lektion 15 (4)	第38回	Lektion 18 (4)
第11回	Lektion 12 (3)	第25回	Lektion 16 (1)	第39回	Lektion 18 (5)
第12回	Lektion 12 (4)	第26回	Lektion 16 (2)	第40回	復習(1)
第13回	Lektion 13 (1)	第27回	Lektion 16 (3)	第41回	復習(2)
第14回	Lektion 13 (2)	第28回	Lektion 16 (4)	第42回	復習(3)

■テキスト

中島悠爾、平尾浩三、朝倉巧『練習中心 初級ドイツ文法<コンパクト版>』白水社、本体2,300円+税

■参考文献

森泉『しっかり身につくドイツ語トレーニングブック』ベレ出版、本体2,600円+税(さらに多くの練習問題をこなすことによって、頭で理解した知識を本当に「身につけたい」方にお勧め)

■学生への学習上の心構え・履修上の要望

テキストのドイツ語タイトルは „Übung macht den Meister“ (練習が名人を作る)ですが、まったくその通りで、外国語を習得するためには文法説明を頭で理解するだけでは不十分です。理解した知識を何度も声に出し・紙に書くといった反復練習によって「身体に刻みつける」(身につける)ことを心がけてください。

■成績評価方法

レポート提出1回、前半試験(10月科目試験)、後半試験(翌年4月科目試験)による総合評価とします。

放送フランス語(初級前期)16(1単位) 担当者:法学部准教授 檜橋・アンリ ナタリー
講師 黒木 朋興

■講義内容

フランス語の基礎文法を例文を参考に解説します。一年間で基本的な文法事項を学びます。

回数	課	回数	課
第1回	イントロ 綴りと発音	第22回	第7課 命令文
第2回	第1課 不定冠詞	第23回	第8課 aller / venir / finir
第3回	第1課 定冠詞	第24回	第8課 近接未来/近接過去
第4回	第1課 部分冠詞	第25回	第8課 様々な活用
第5回	第2課 所有・指示形容詞(1)	第26回	第9課 直接目的補語
第6回	第2課 所有・指示形容詞(2)	第27回	第9課 間接目的補語
第7回	第2課 リエゾン等	第28回	第9課 devoir/pouvoir/vouloir
第8回	第3課 代名詞 être (1)	第29回	第10課 代名動詞(1)
第9回	第3課 代名詞 être (2)	第30回	第10課 代名動詞(2)
第10回	第3課 冠詞の縮約と数字	第31回	第10課 ジェロンディフ
第11回	第4課 形容詞の性数	第32回	プリント 複合過去と半過去(1)
第12回	第4課 形容詞の位置	第33回	プリント 複合過去と半過去(2)
第13回	第4課 代名詞の強勢形	第34回	プリント 複合過去と半過去(3)
第14回	第5課 avoir	第35回	プリント 複合過去と半過去(4)
第15回	第5課 否定文	第36回	第11課 複合過去
第16回	第5課 非人称構文	第37回	第12課 半過去
第17回	第6課 第一群規則動詞	第38回	第12課 関係代名詞
第18回	第6課 比較級	第39回	第13課 単純未来
第19回	第6課 最上級	第40回	第13課 条件法
第20回	第7課 疑問文	第41回	第13課 受動態
第21回	第7課 疑問詞	第42回	プリント 接続法

■テキスト

小畑精和、寺家村博、久保みゆき著『Super Rapide 超快速フランス語』駿河台出版社、
本体2,200円+税

■参考文献

特になし

■学生への学習上の心構え・履修上の要望

フランス語を初めて学ぶ方の講座です。予備知識は必要ないですが、授業で説明した例文は口に出して言えるように暗記することをすすめます。テキスト付属のCDを活用してください。

■成績評価方法

レポート提出1回、前半・後半2回の科目試験の総合評価

放送フランス語(初級後期)16(1単位) 担当者:法学部准教授 檜橋・アンリ ナタリー
講師 黒木 朋興

■講義内容

フランスの現代社会について解説する文章を読むことによって、フランスに対する理解とフランス語文法の理解を深めることを目的とする。

回数	内容	回数	内容	回数	内容
第1回	第1課	第15回	第10課(1)	第29回	第17課(1)
第2回	第2課	第16回	第10課(2)	第30回	第17課(2)
第3回	第3課	第17回	第11課(1)	第31回	第18課(1)
第4回	第4課	第18回	第11課(2)	第32回	第18課(2)
第5回	第5課(1)	第19回	第12課(1)	第33回	第19課(1)
第6回	第5課(2)	第20回	第12課(2)	第34回	第19課(2)
第7回	第6課(1)	第21回	第13課(1)	第35回	第20課(1)
第8回	第6課(2)	第22回	第13課(2)	第36回	第20課(2)
第9回	第7課(1)	第23回	第14課(1)	第37回	補遺1(1)
第10回	第7課(2)	第24回	第14課(2)	第38回	補遺1(2)
第11回	第8課(1)	第25回	第15課(1)	第39回	補遺2(1)
第12回	第8課(2)	第26回	第15課(2)	第40回	補遺2(2)
第13回	第9課(1)	第27回	第16課(1)	第41回	補遺3(1)
第14回	第9課(2)	第28回	第16課(2)	第42回	補遺3(2)

■テキスト

クリスチャン・ボームルー、大津俊克、藤井宏尚『フランスさまざま—Variétés françaises』朝日出版社、本体1,800円+税

■学生への学習上の心構え・履修上の要望

フランス語の初級文法をひととおり終えていることが受講条件になります。授業を聞く前に、それぞれ単語を調べて予習をしておくとう理解が深まります。

■成績評価方法

レポート提出1回、前半・後半2回の科目試験の内容を総合的に判断し成績評価をします。